西武鉄道　NEWS RELEASE

２０２６年6月１７日

スポーツ・レジャー施設が集積する西武園エリアのさらなる魅力向上を目指し、

西武球場前駅のリニューアルを実施します！

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：小川　周一郎）は、所沢エリアの沿線価値向上を推進する取り組みの一環として、２０２６年度から２０２９年度までの４年間をかけ、狭山線・山口線「西武球場前駅」（所在地：埼玉県所沢市上山口２０９０－３）のリニューアルを実施します。

所沢エリアは、交通の利便性に加え、豊かな自然環境、数多くの歴史文化施設、観光・レジャー施設に恵まれた、魅力あふれる街です。西武グループでは、所沢エリアを「ベッドタウン」から、「暮らす・働く・学ぶ・遊ぶ」の４要素が揃った「リビングタウン」へと進化させる取り組みを推進しており、キーフレーズを「ほほえみリビングタウン～この街を我が家のように～」と掲げ、まちづくりを進めてきました。そのなかでも西武球場前駅周辺は、ベルーナドームや西武園ゆうえんちをはじめ、多彩なレジャー施設と豊かな自然が共存しており、同駅はこれまで多くのお客さまをお迎えする「玄関口」として歩むとともに、周辺施設の回遊性を高める施策などの拠点として役割を果たしてきました。

本リニューアルでは、スポーツ・レジャー施設が集積する西武園エリアのさらなる魅力向上を企図し、今後の発展を見据えた駅空間の整備を行います。具体的には、駅舎建て替えやコンコースの美装化、ベルーナドームでの野球・ライブ観戦や西武園ゆうえんちをはじめとする周辺レジャー施設への期待感を高める空間演出などを行うことで、さらに快適で楽しくご利用いただける駅へ生まれ変わります。なお、工事期間中の２０２８年には、１９７８年に西武ライオンズが誕生し所沢に本拠地を構えてから５０年と、埼玉西武ライオンズにおける節目の年を迎えます。

リニューアルにあたり、狭山丘陵の風や野球の応援で盛り上がる熱気や歓声、人々の感情の揺らぎを表現するとともに、安心感のある空間を創出するため、デザインコンセプトを「Swing」としました。この場所ならではの起伏や遊び心を取り入れ、駅を降りた瞬間から心と身体が動き出すような駅空間を目指します。駅前広場からコンコースにかけては、風の流れや揺らぎをイメージした大屋根を設け、自然と人の流れが調和する開放的な空間を形成します。

当社では、今後も沿線の魅力向上と地域活性化に取り組み、お客さまに選ばれる沿線づくりを推進してまいります。

詳細は、別紙のとおりです。



リニューアル後イメージ

【別紙】

西武球場前駅リニューアルについて

1．コンセプト



Swing Station

木々や水面を揺らす狭山丘陵の風、スポーツで盛り上がる、想いが詰まった熱波

ゆりかごのような安心感のある揺らぎ、この場所ならではの遊びがいのある起伏

気の向くままに、この場所を楽しむ遊びごころと共に

駅を降りた瞬間に、心と身体が動き出す

狭山丘陵の風や野球の応援で盛り上がる熱気や歓声、人々の感情の揺らぎを表現するとともに、安心感のある空間を創出するため、デザインコンセプトは「Swing」としました。また、この場所ならではの起伏や遊び心を取り入れ、駅を降りた瞬間から心と身体が動き出すような駅空間を目指します。

2．概要
- 駅舎および改札付近の屋根（上屋）建て替え
- お客さま用トイレ改修
- 多目的トイレ建て替え
- 改札内空間の美装化

3．期間
２０２６年度～２０３０年３月（予定）
※工事開始日および工事に伴う駅施設の移設等については、決まり次第お知らせします。

以　上